

第156回理事会が開催されました

平成26年2月25日（火）に晴海をよくする会第156回理事会が開催されました。
今回の理事会は、平成25年度の当会における活動報告と晴海地区の将来ビジョンについての意見交換がされました。

意見交換では、交通基盤整備や中央区の「晴海地区将来ビジョン検討委員会」への取り組み方等について、活発な議論が行われました。

<議事次第>

1. 報告事項

- (1) 入会について
- (2) 平成25年度の活動報告について
 - 1) 各丁目の開発進捗状況
 - 2) インフラ整備等の進捗状況
 - 3) 東京都・中央区協議状況
 - 4) 晴海地区将来ビジョン検討委員会

2. 意見交換

3. その他



第156回理事会の様子

(江間会長挨拶)

今年の1月24日にオリンピック大会組織委員会が発足し、2月9日の都知事選で新しい都知事も誕生して、いよいよ2020年の東京オリンピックに向けた体制が整ってきました。

そして、これからの6年間で選手村建設が急ピッチで進められていきます。

晴海をよくする会も、これに遅滞なく対応していかなくてはなりません。

足元では、東京都の豊晴計画の改定に係る協議が進められており、中央区では、晴海地区の将来ビジョンの取りまとめを行うために委員会が発足しています。

当会は、これらを通じてしっかりと協議を行っていきます。

特に、これからの晴海のまちづくりは、次の3点が重要であると考えています。

- ① 豊晴計画の全体改定が平成27年度までに確実に進められること
- ② 平成28年度のスケジュール通りにBRTが運行開始されること及び臨海部の将来を見据えた地下鉄新線計画の検討がされること
- ③ 選手村レガシーを最大限活用した街づくりを実現すること

以上の3つの事項を会員各社の協力を得ながら、実現させていきたいと考えています。